「こだわりの宿」38軒を紹介　特集

今年1月に開かれた「2012年度人気温泉旅館ホテル250選認定証授与式」

福島県・高湯温泉

旅館玉子湯

乳白色の天然硫黄泉

古くから奥州三高湯に数えられる、福島県高湯温泉。それを代表するのが旅館玉子湯（後藤省一社長）だ。多量に湧き出す乳白色のお湯は、加水、加温を行わない源泉かけ流しの硫黄泉。

温泉・浴場

東北屈指の薬湯としても名高く、神経痛を始め諸病に悩む人々を癒してきた。このお湯に入ると、肌が玉子のように滑らかになることと、温泉のにおいがゆで玉子に似ていることからその名が付けられた。

広々とした庭園をそぞろ歩くと、趣のある茅葺きの湯小屋「玉子湯」が140年前の創業当時と変わらぬ姿で湯浴み客を迎える。湯小屋からさらに歩くと、二つの野天岩風呂、女性専用の露天風呂、足湯が点在する。春から夏は輝く緑、秋は紅葉、冬は降り積もる雪を楽しみながら思う存分、湯めぐりを楽しみたい。

▽旅館玉子湯は福島県福島市町庭坂字高湯7。☎024（591）1171。http://www.tamagoyu.net/

秋の湯小屋「玉子湯」

群馬県・水上温泉

源泉湯の宿 松乃井

「生温泉」を商標登録

群馬県の水上温泉、源泉湯の宿松乃井（戸澤千秋社長）。源泉を4本保有する松乃井の湯は「源泉掛け流し」。本物の温泉を意味する「生温泉」を商標登録するなど、温泉に対するこだわりは強い。「源泉」を空気に触れさせないよう、湯殿の底から湧々と湧き上がらせる「湧湯」こそ、本当の温泉の素晴らしさがあるという松乃井の信念が形に表れている。

温泉・浴場

大浴場「雲水の湯」は広々とした湯浴処。ミストサウナや読書、昼寝ができる低温のサウナルームのナッピングルームといった施設も充実している。

露天風呂「天煌の湯」では、美しい庭園を眺めながらゆったりとした時間を過ごすことができる。

また、家族やグループには、貸切風呂「蒼空の湯」「清雅の湯」「夢想の湯」を用意している。

▽源泉湯の宿松乃井は群馬県みなかみ町湯原551。☎0278（72）3200。http://www.matsunoi.com/

四季の自然を愛でながら、豊かな湯の恵みに浸って贅沢な時間を楽しむことができる「天煌の湯」

神奈川県・箱根湯本温泉

ホテル河鹿荘

湯量豊富な名湯を満喫

9本の源泉を持ち豊かな湯量を誇る神奈川県箱根湯本温泉のホテル河鹿荘（井島誠行社長）。箱根の自然を展望できる「清流の湯」と、川のせせらぎを感じる「早雲の湯」の二つの大浴場が至福のひと時を約束する。

温泉・浴場

清流の湯は6階の展望露天風呂。木目が美しいウッドテラスに4タイプの露天風呂を備えた「ほしみ四湯」や檜でできた樽型の「はなみの湯」などがある。早雲の湯は、岩と檜の二つの露天風呂と内湯。内湯は幅が18メートルもあり、窓が大きく明るく広々としている。

清流の湯と早雲の湯は男女入れ替え制で、1泊2日の宿泊でも朝湯に入れば両方を堪能できる。

67の客室のうち15室が露天風呂付き。毎月献立を変える料理も自慢で、相模湾の旬の魚介を中心に逸品がそろう。冬にはフグ懐石が人気だ。

▽ホテル河鹿荘は神奈川県足柄下郡箱根町湯本688。☎0460（85）5561。http://www.kajikaso.co.jp/

露天風呂を備えた「清流の湯」

山形県・蔵王温泉

タカミヤホテルグループ

源泉掛け流しの湯を24時間

タカミヤホテルグループ（岡崎彌平治社長）は、山形県内で9軒の旅館・ホテルを経営する、創業297年の老舗。蔵王温泉では「深山荘高見屋」を中心に5軒。日本海側では湯野浜、あつみ両温泉で各1軒。さらに昨年春には小野川温泉（米沢市）に「湯杜　匠味庵　山川」をオープン。今年から白布温泉（同）で「季味の宿　山の季」を経営している。誘客に力を入れ、県内全域の観光活性化に貢献したいと意欲的だ。

温泉・浴場

中核施設の深山荘高見屋は、蔵王温泉の中でも最も奥の高台に位置する。創業は江戸時代の享保元年（1716）。間もなく創業300年を迎えようという老舗だが、歴史の重みと和モダンの内装がうまくマッチし、館内に落ち着いた雰囲気をかもし出す。

湯は自家源泉の掛け流し。湯量豊富な蔵王の湯を新鮮なまま、24時間楽しめる。

本館1階の「長寿の湯」は、露天の桶風呂も備えた内湯。創業以来の昔ながらの木造の風呂は、湯治場としての風情を感じさせる。露天風呂付き客室を備えたスイート棟「離庵山水」にある「せせらぎの湯」も、石づくりの露天風呂や露天桶風呂、ひのき湯があり、風情がある。貸し切り風呂の露天「吉備多賀湯」と「山の慈（めぐ）み湯」も人気が高い。

グループ運営の蔵王温泉内の5軒の風呂を湯めぐり気分で無料で楽しめるのも、温泉好きにはたまらない。

同館の歴史の深さを知るには、「明治天皇行在所（あんざいしょ）」など、県内外の伝統ある家屋や土蔵5棟を蔵王の地に移築、復元した施設「童（わらべ）の里」もおすすめ。天皇家からの賜り物や江戸時代の藩主らが使った湯治具など、同館に代々伝わる品を展示しており、歴史、文化面での知的好奇心を満たしてくれる。

「蔵王は信仰の山であり、温泉を含め、豊かな自然など癒やしのスポットも多い」と常務の岡崎純子さん。温泉とともに蔵王のさまざまな魅力を発見できる。

▽深山荘高見屋は山形県山形市蔵王温泉54。☎023（694）9333。http://www.zao.co.jp/main.html

風情豊かな格式

深山荘高見屋の露天桶風呂

新潟県・瀬波温泉

夕映えの宿 汐美荘

夕陽と湯浴みを楽しむ

水平線に沈む夕陽の美しさが感動的な新潟県瀬波温泉。同温泉屈指の名旅館、夕映えの宿汐美荘（浅野謙一社長）は、風呂の種類も多く、夕陽を見ながらの湯浴みは、まさに至福のひとときだ。

温泉・浴場

温泉に対するこだわりは「温泉湯師」の存在が証明している。93度という高温の源泉を気温や風速のバランスを配慮して適度な湯温に調整。プロの匠の技が名湯を支えている。

2011年3月には、南館6階の客室をリニューアル。「Theオーシャン倶楽部」として新たにオープンした。源泉かけ流し露天風呂付きのスイートルーム、テラス付きベッドルームなど計7室。高級感あふれる客室から美しい日本海、水平線に沈む夕陽を眺められる。

夕朝食会場も「蒸気源ダイニングはまなす」として装いを新たにした。高温の源泉を使って蒸し上げる「源泉蒸し料理」を提供する。日本海の新鮮な幸、日本一にもなったブランド牛、村上牛など、ここでしか味わえないものを堪能してもらいたい。

▽夕映えの宿汐美荘は新潟県村上市瀬波温泉2の9の36。☎0254（53）4288。http://www.shiomiso.co.jp/

男性露天風呂「朝凪」

山形県・かみのやま温泉

日本の宿 古窯

最高級ブランド牛を賞味

山形県かみのやま温泉の「日本の宿　古窯」（佐藤信幸社長）。みちのく屈指の名旅館は、敷地内で発掘された、今から約1300年前の奈良時代の窯跡にちなんでその名が付けられた。館内では素焼きの皿に絵付けをしてもらう楽焼を宿泊客らに楽しんでもらい、ギャラリーでは各界の著名人が描いた約3300枚の中から、約千枚の作品を展示している。石原裕次郎、美空ひばり、坂本九、岡本太郎など、その作品の数々は古窯の歴史そのもの。人柄や思想、哲学まで表現された、個性あふれる作品を見学したい。

料理・食事

自慢の料理は、地元山形の素材にこだわった逸品。中でも牛肉は、純国産の最高級ブランド牛、米沢牛・山形牛を使用している。米沢牛は毎月一頭買いして、部位を余すことなく使用。きめ細かい霜降りと脂の質のよさが特徴の高品質の牛肉だ。「肉を切る専門の調理師がいるからこそ可能なこだわりの味と演出があります」と同館。すき焼き、ステーキ、和風ビーフシチュー、しゃぶしゃぶ、炭火焼きと、さまざまなメニューをそろえるが、人気のすき焼きは古窯特製のゴマだれで味わうのがおすすめの食べ方だ。

使用するコメは地元の新種「つや姫」。10年の年月をかけて開発されたという新種は、「白さ」「つや」「甘み」が特徴。自慢の料理とともに味わってみたい。

「古窯のもう一つのこだわり」という朝食は、54種類のメニューをそろえたビュッフェ。「採ってから数時間の野菜をお客さまに味わっていただこう」と、契約農家から毎日、朝採りの野菜を提供している。新鮮さと体に優しい有機栽培、減農薬栽培が特徴。安心、安全の食にこだわっている。

「美人になれる」と評判の湯、蔵王連峰を一望する露天風呂、高品質のサービスを保証する「ISO9001」の認証取得と、食以外でも名旅館の名に違わぬ魅力とこだわりを兼ね備える。

▽日本の宿古窯は山形県上山市葉山5の20。☎023（672）5454。http://www.koyoga.com/

高品質の「米沢牛」

米沢牛のすき焼き

新潟県・月岡温泉

ホテル清風苑

美人の湯を心ゆくまで

新潟県月岡温泉の「ホテル清風苑」（樋口恵一社長）は、「美人になれる温泉」で知られる月岡の湯を心ゆくまで堪能できる宿だ。温泉は来年で開湯百年。ホテルは来年で開業86年と、温泉地の歴史とともに歩んできた。男女2カ所ずつ、合計4カ所の大浴場と三つのテレビ付き貸し切り風呂があり、浴槽の数は合わせて15個。多彩な六つの湯船がそろう露天風呂は嵯峨人形風のマスコット「6つ子のお湯かけ小僧」が置かれ、愛敬ある姿で湯浴み客を迎えている。また、エステルームもあり、女性に人気で心身ともにリフレッシュできる。

温泉・浴場

人や環境への配慮にも取り組む宿で、部屋には国産無垢材の自然素材を使用。煙草が苦手な人向けに禁煙ルーム16室を備えている。若く元気な客室係が多く、夕食の部屋出しなど、大型旅館であり ながらきめ細やかなサービスを心掛けている。

ロビーでは毎晩9時から、スタッフによる踊りなど、夜のにぎわいを演出している。

▽ホテル清風苑は新潟県新発田市月岡温泉278の2。☎0254（32）2000。http://www.seifuen.com/

殿の湯大岩露天風呂

栃木県・鬼怒川温泉

あさや

多彩な浴場、ブッフェも人気

栃木県鬼怒川温泉のあさや（八木澤哲男社長）は、豊富な湯量の自家源泉を持ち、抜群の展望を備えた屋上階の露天風呂をはじめ多種多様な浴場が自慢だ。リニューアルによって禁煙ルームなどの客室も新設。食事は人気のブッフェなど、お好みでコースを選べる。

温泉・浴場

館は開放的な吹き抜けのロビーが印象的な「秀峰館」と、古き良き日本の温泉旅館の情緒が漂う「八番館」で構成。自家源泉は鬼怒川の川底からわき、疾病に対する効能が高いとされる。泉質はアルカリ性単純温泉で肌触りのよさが特徴だ。

秀峰館の屋上、川面から80メートルという鬼怒川で最も高い場所に空中庭園露天風呂「昇龍の湯」がある。山や渓谷が一望でき、星空に手が届きそうだ。総檜造りの船形の浴槽のほか、岩風呂、桶風呂があり、男女入れ替えで楽しめる。秀峰館には貸切風呂「打ち出の小槌の湯」もある。

八番館の大浴場「滝の湯」には、内湯と露天風呂、寝湯、座湯などがある。女性用にはナノミストサウナやシルキー風呂があり、超微細の粒子が肌と髪に潤いを与える。

客室は計192室。秀峰館には禁煙ルームの「洋室ハリウッドタイプ」14室がオープン。シモンズ社製ベッドを配して存分にくつろげる。昨年夏に新設した「禁煙レディースルーム」7室とともに好評だ。

食事ではブッフェコースの人気が高い。地元の旬の素材を和洋中80種以上の料理で提供。オープンキッチンでは目の前で天ぷら、ステーキなどを調理する。6月にはデザートコーナーなどがリニューアルされてさらに充実。もちろんコースにより個室や部屋、宴会場での和食膳も選べる。

また、商品化されて大好評の「あさや特製和牛カレー」も発売中。ブッフェではそのオリジナルが味わえる。

▽あさやは栃木県日光市鬼怒川温泉滝813。☎0288（77）1111。http://www.asaya-hotel.co.jp/

空中庭園露天風呂「昇龍の湯」

デザートコーナーなどをリニューアルしたブッフェ